



国立高専機構 長野高専

National Institute of
Technology (KOSEN), Nagano College

工 学 科
専 攻 科

2026

学 校 要 覧

はじめに

校長 早瀬 伸樹



本校は長野県で唯一の工業高等専門学校として1963年に設立されました。これまでに送り出した卒業生は10,000名を超え、早期一貫教育を行う理工系の高等教育機関として産業界等から高い評価を得ています。

2022年度よりそれまで5つあった学科を「工学科」の1学科に統合しました。新しい教育体制では、情報エレクトロニクス系、機械ロボティクス系、都市デザイン系の3つの分野を設置しています。入学後の1年間で3つの分野の基礎を幅広く学び、その上で、最も自分に合った専攻分野を選びます。さらに、リベラルアーツ教育院による教養教育の充実により社会で生き抜くための土台となる「人間力」を養い、副専攻の必修化によって工学の幅広い知識を身につけ、産業構造や技術の変化・多様化に対応できる人財育成が可能となりました。また、海外での研修やインターンシップ等を積極的に推進することで、グローバル・マインドを持った人財の育成にも力を入れています。

卒業生の進路は就職と進学がほぼ同数程度になっています。就職については、地元への就職率が高いことが本校の特長として挙げられます。これは、本校が地域産業界ならびに本校技術振興会と連携した実践的な教育体制を充実させていることが一因と考えられます。進学は本校専攻科および国立大学等の3年生への編入学等の進路があります。また、本校専攻科と豊橋技術科学大学との間で連携教育プログラムが構築されており、これを選択する学生は本校の専攻科修了に加えて大学から学士の学位を得ることができます。

本校は、「優れた技術者は、優れた人間でなければならない」という教育理念の下、グローバル化した社会の複雑で困難な問題に粘り強く立ち向かい、輝かしい未来を切り拓くことのできる実践的・創造的技術者の育成を目指しています。

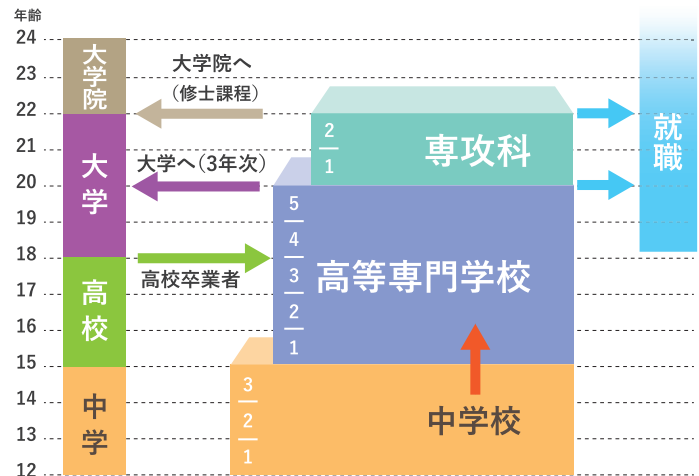
C O N T E N T S

はじめに		福利施設・学生相談室	8
「高等専門学校」とその特色	1	学生寮	8
高等専門学校機関別認証評価	1	国際交流センター	8
工学科 3つのポリシー	2	グローバルエンジニア育成センター	8
専攻科 3つのポリシー	3	ソーシャルイノベーション・サポートセンター	8
JABEE 認定プログラム	4	高速信号伝送評価センター	8
工学科紹介	5	校舎等配置図	9
専攻科紹介	6	学生会・部活動・同好会	9
施設紹介	7	寮生会	9
図書館	7	後援会	9
地域共同テクノセンター	7	同窓会	9
情報教育センター	7	技術振興会	9
技術教育センター	7		

「高等専門学校」とその特色

国立高等専門学校は、社会が必要とする技術者を養成するため、中学校の卒業生を受け入れ、5年間の一貫教育を行っています。

卒業生には「準学士」の称号が付与され、専攻科（2年間）へ進学や、大学の3年次へ編入することができます。また、専攻科を修了すると大学改革支援・学位授与機構の審査を経て、「学士（工学）」の学位が授与されます。



教育理念

「優れた技術者は、優れた人間でなければならない。」

教育・運営方針

1. 本校の教育理念に基づき、豊かな人間性と独創力、創造力を身に付けた実践的技術者を養成する高等教育機関としての教育体制を維持し、科学技術の高度化及び社会問題・グローバル化に対応し得る技術者を育成する。
2. 地域と連携し、地域に密着した学校運営を行う。また、地域から期待され、愛される学生を育成し、社会から要請されている高等教育機関としての使命を果たす。

目標とする人材像

1. 工学の基礎知識を備え、倫理観を持ち、自ら問題を発見し、技術的知識・技能を駆使して問題を解決していくことができる実践的技術者
2. 幅広い教養を備え、社会、環境等の諸問題に自ら関心を示し、リーダーシップを発揮して積極的に社会に関わっていく人材
3. 文化の多様性を認識し、自ら諸外国との交わりに関心を抱き、国際社会に貢献できる人材

■ 高等専門学校機関別認証評価

高等教育機関は、教育研究水準の向上に資するため、教育研究活動の総合的な状況に関する評価を受けることが義務づけられています。高専の場合の認証評価機関は大学改革支援・学位授与機構です。評価基準は、「教育の内部質保証システム」「教育組織及び教育・教育支援者等」等の6つの項目があり、自己評価書及び訪問調査を総合して評価されます。本校はこれまでに3回の評価を受け、「全ての評価基準を満たしている」ことが認められています。



1

ディプロマ ポリシー

卒業の認定に関する方針

目標とする人材像に即して、自ら課題を発見し解決することができるよう主体的に学び、以下に示す能力等を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定します。

1. 工学全般にわたる基礎学力、応用力及び一般教養
2. エンジニアリングデザインの基盤となる能力
3. 社会のグローバル化に対応する能力
4. 様々な人々との協働力

2

カリキュラム ポリシー

教育課程の編成および
実施に関する方針

ディプロマポリシーを達成するために、以下のカリキュラムポリシーに則り、教育課程を編成します。

1. 理数系及び人文社会系などのリベラルアーツ科目と、データサイエンスを含む分野横断的な共通専門科目、並びに各系における専門科目を授業科目として編成します。
2. 実践的な問題解決型学習、アクティブラーニング、実験・実習、卒業研究などを通じて、課題の発見能力、解決能力及び論理的に表現する能力を育成する授業科目を編成します。
3. 異文化を理解し、コミュニケーション力を育成する授業科目を編成します。
4. 地域の文化を理解し、人間力を育成する授業科目を編成します。

各系における専門科目の編成方針を以下に示します。

情報エレクトロニクス系

電気電子工学及び情報工学に関する基礎的な知識・技術を修得できるよう、電気電子分野では、電気回路、電磁気、電子回路、電子工学、電力、計測、及び制御、また、情報分野では、情報数学・情報理論、計算機工学、ソフトウェア工学、システム工学、メディア情報処理、情報通信ネットワーク、及び情報セキュリティに関する科目を配置します。

機械ロボティクス系

機械工学及び電気電子工学に関する基礎的な知識・技術を修得できるよう、機械分野における設計製図、機械設計、力学、熱流体、工作、材料、及び計測制御、また、電気電子分野における電気回路、電磁気、電子回路、及び計測に関する科目を配置します。

都市デザイン系

環境都市工学（土木工学、建設工学、社会システム工学）に関する基礎的な知識・技術を修得できるよう、建設分野における測量、材料、構造、地盤、水理、環境、計画、施工・法規、及び製図、また、建築分野における環境・設備、計画・歴史、及び設計・製図に関する科目を配置します。

上記により設定される各科目における達成度は、試験、課題等を考慮して、100点満点によって評価します。評価項目、評価割合はそれぞれのシラバスに記載します。

3

アドミッション ポリシー

入学者の受入れに
関する方針

入学者として次のような人を広く求めます。

1. 中学校での教育を修めた人、またはそれと同等な能力のある人
2. 中学校などで学んだ数学及び理科に深い理解力・応用力があり、英語でのコミュニケーションに積極的な人
3. ものづくり、情報技術、その他の工学に関連する技術や研究に興味を持っている人、または工学を学んで地域や国際社会の発展に役立ちたいと考えている人

入学選抜の基本方針

上記の求める人材を受け入れるため、以下の選抜を行います。

(1) 推薦選抜

推薦書、調査書及び面接などを総合して選抜します。

(2) 学力選抜

学力検査（理科、英語、数学、国語、社会）の成績及び調査書などを総合して選抜します。

(3) 帰国生徒特別選抜

学力検査（理科、英語、数学）の成績、作文、調査書及び面接などを総合して選抜します。

専攻科 3つのポリシー

1

ディプロマ ポリシー

修了の認定に関する方針

目標とする人材像

専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門知識を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する技術者を養成することを目的とする。

上記の目標とする人材像と各専攻の人材養成上の目的に即して、自ら問題を見つけ解決することができるよう主体的学習に取り組み、以下に示す能力を身につけた学生に対して修了を認定します。

1. 理工学分野における、より専門性の高い知識・技術力
2. エンジニアリングデザインの基盤となる能力、チームワーク力
3. グローバル化への高い対応能力

上記に加え、各専攻において身につけるべき能力を以下に示します。

生産環境システム 専攻

機械・電子制御、生産システムまたは土木・都市環境に関連するより深い専門知識・技術力および知能機械装置、製造システム、社会基盤の整備等の幅広い分野に柔軟に対応できる能力

電気情報システム 専攻

エレクトロニクス、情報通信、電力に関連するより深い専門知識・技術力および電気電子機器、電子デバイス、電子通信システム、計算機・情報システム等の幅広い分野に柔軟に対応できる能力

2

カリキュラム ポリシー

教育課程の編成および
実施に関する方針

ディプロマポリシーを達成するために、以下のカリキュラムポリシーに則り、教育課程を編成します。

1. より専門性の高い知識・技術内容の修得を目的として、理工学分野の科目を設定します。
2. 設計、開発における具体的な体験・学習を目的として、学外での実習等の関連科目を設定します。
3. 学際的素養が身につくよう国際社会に通用する外国語、歴史、技術者倫理等の科目を設定します。

上記ポリシーに加え、各専攻のポリシーを以下に示します。

生産環境システム 専攻	より高度な幅広い技術内容を修得するために、生産・建設システム関連科目、材料・設計関連科目およびエネルギー・環境システム関連科目を設定します。
電気情報システム 専攻	より高度な幅広い技術内容を修得するために、電気・情報・生産システム関連科目およびエネルギー関連科目を設定します。

上記により設定される各科目における達成度は、試験、課題等を考慮して、科目担当教員が100点満点によって評価します。評価項目、評価割合はそれぞれのシラバスに記載します。

3

アドミッション ポリシー

入学者の受入に
関する方針※

※生産環境システム専攻
電気情報システム専攻
共通

入学者として次のような人を広く求めます。

1. 技術、科学及び語学の素養のある人
2. 幅広い知識・技術の習得に意欲のある人
3. 先導的技術者として産業界で活躍し、社会に貢献する意思のある人

上記の専攻科が求める人材を受け入れるため、以下の選抜を行います。

入学選抜の基本方針

(1) 推薦選抜

出身高等専門学校の長が学業成績及び人物ともに優れていると認め推薦し、専攻科が入学者として求める人材像に適合する者を、面接及び調査書を総合して選抜します。

(2) 学力選抜

専攻科が入学者として求める人材像に適合する者を、学力試験（数学、英語能力）、面接及び調査書を総合して選抜します。

(3) 社会人特別選抜

高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力を有する者で、所属する企業等の所属長の推薦を得た者のうち、専攻科が入学者として求める人材像に適合する者を、面接（専門科目に関する口頭試問を含む）及び調査書を総合して選抜します。

■ JABEE 認定プログラム

日本技術者教育認定機構（JABEE：Japan Accreditation Board for Engineering Education）とは、高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかを公平に評価するものであり、JABEE 審査を受け、水準を満たしていることが認定されれば、その技術者教育プログラムは国際水準であると認められたことになります。本校では、平成17年度に「産業システム工学」という技術者教育プログラムでJABEE 審査を受審し、工学（融合複合・新領域）関連分野で認定され、このプログラムによる教育を実施しています。本プログラムは、2027年度専攻科修了生までの適用となります。

「産業システム工学」プログラムの概念

本プログラムは、機械、電気電子、電子制御、電子情報、環境都市の各専門分野における基礎知識や技術を修得した後、専攻科において、生産環境システムと電気情報システムの複合的な分野における高度な専門教育を行うだけでなく、学外実習を通じて実践的な力を身に付け、より高い専門性を発揮できる技術者を育成することを目標としています。



工学科紹介



工学科には情報エレクトロニクス系、機械ロボティクス系、都市デザイン系の3つの系を設置し、学生は2年次進級時に主専攻とする系を選択します。系の選択にあたっては、「ものづくり基礎工学」、「ものづくり基礎実験」において、どの分野でも必要となる工学の基礎的内容を学びながら、複数回の希望調査や教員との面談を行います。そのため、学生は入学時に主専攻を決める必要はなく、基礎的内容をしっかりと学んだ後に選択することができます。分野横断的に幅広い知識を修得するカリキュラムを設定し、スペシャリストとジェネラリストを兼ね備えた人材を育成します。

I E

情報エレクトロニクス系

情報エレクトロニクス系では、情報エレクトロニクス分野の技術者を育成することを目的としています。ソフトウェアや情報セキュリティなどの情報分野と、電気エネルギーや情報ネットワーク、エレクトロニクス技術などを幅広く学びます。

2年次ではプログラミング言語や電気回路といった、情報・電気分野の基礎科目と実験・実習を共通で学びます。3年次では電気コースと情報コースに別れ、専門性に特化したカリキュラムを3年間学びます。



M R

機械ロボティクス系

機械ロボティクス系では、自動車やロボット等の機械システムを開発・設計するために必要な機械工学、制御工学等を学びます。

機械工学を中心に、基礎知識、機械加工技術を身につけた上で、より専門的な学びを深めます。また機械工学・電気電子工学・情報工学の3分野を学び、総合的な視点でメカトロニクス技術に強い技術者を目指します。基礎から応用まで実践的な実験や実習を通じて、実践的技術者を育成しています。



C E

都市デザイン系

都市デザイン系では、安全で文化的な生活を営むための社会基盤の整備、環境を考慮したまちづくりに取り組むことができる技術者の育成を目指しています。基礎科目、基礎展開科目、実技系科目を学ぶことで、自然災害に対する地域防災や環境問題をはじめとする幅広い知識や見識を身につけます。

卒業時に測量士補の資格を申請できるほか、土木施工管理技士、二級建築士などは諸条件を満たせば卒業後に受験資格を得られます。



リベラルアーツ教育院

リベラルアーツ教育院は、社会で生き抜くための土台となる「人間力」——豊かな教養と知識、創造性、未来を見通す視野、発信力——を身につけるための実践的な教養教育を全学年にわたって行います。



1年次で受講するZUKUDASEゼミでは、少人数制ゼミ形式で興味のあるテーマを探索し創造力を養います。

2年次では、ネイティブ教員による少人数制英会話授業や海外研修、高学年での英語によるプレゼンテーション科目などの授業を通してグローバルマインドを育成します。また、海外に目を向けるばかりではなく、高学年で開講される「長野学」では、長野県の歴史や文化に関する講義や、ウインタースポーツ実習などを選択することができ、地域に根ざした教育を行います。



専攻科紹介



専攻科は高専本科卒業までの5年間の専門基礎教育を発展させ、より高度で幅広い知識を持った技術者の育成を行う2年間の教育課程です。本校専攻科には、生産環境システム専攻と電気情報システム専攻の2専攻があります。本科で学士同等以上の学力を身に付けた学生が学ぶ場であることから、その内容は大学院修士課程と同等の専門技術教育も含まれています。また、本科4年から始まる JABEE 認定の「産業システム工学プログラム」を修了する課程でもあります。認定プログラム修了生は、国家資格である技術士の第一次試験が免除されます。

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より特例適用専攻科に認定されているため、修了することによって学位（学士（工学））が授与されます。

また、令和2年度より豊橋技術科学大学の先端融合テクノロジー連携教育プログラムに参画しています。連携教育プログラム履修者は、豊橋技術科学大学と本校専攻科の双方に在籍し、1年次は主に本校専攻科で、2年次は主に豊橋技術科学大学で学びます。それぞれの課程を修了することにより、豊橋技術科学大学の卒業証書（学士の学位記）並びに本校専攻科の修了証書が交付されます。

専攻科修了後の進路としては、企業の研究・開発・技術部門への就職、国公立大学の大学院への進学などが挙げられます。

生産環境システム専攻

機械、電子制御、生産システムまたは土木・都市環境に関連する専門知識・技術をより深く修得・応用し、知能機械装置、製造システム、社会基盤の整備等の分野で開発・研究ができる実践的・創造的な技術者の養成を目的としています。



電気情報システム専攻

エレクトロニクス、情報通信、電力に関連する専門知識・技術をより深く修得・応用し、電気電子機器、電子デバイス、電子通信システム、計算機・情報システム等の分野で開発・研究ができる実践的・創造的な技術者の養成を目的としています。



特色あるカリキュラム

学外実習

長野高専専攻科では、全国の大学・高専の中でもほとんど例を見ない 405 時間にわたる学外実習を必修科目として実施しています。専攻科の学生は、1年次後期に、主として長野県内の企業や官公庁などで実習に取り組みます。学外実習では、技術的な内容を長期にわたって学びながら体験することにより、実践的な力が養われると共に、高専内部では学び難いことも習得できます。

この 405 時間にわたる学外実習は、平成 16・17 年度の文部科学省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代 GP）」に採択されるなど、高い評価を受けています。

特別研究 I・II

2 年間にわたり特別研究担当教員のもとで、独創的な研究開発に取り組み、研究成果を国内外問わず積極的に発表しています。また学外実習において、その実習先との共同研究を行う事例も増えてきています。

① 図書館



図書館は、教育、研究、学習、進学・就職準備等のための総合メディアセンターです。平成 22 年度に耐震改修を行い、より快適な空間となりました。地域に開かれた図書館として、一般開放も行っております。

■ 施設・設備

閲覧室面積：580㎡、閲覧座席 102 席、グループワーク室、AV ブース 1 ブース(Blu-ray 1 台、VHS ビデオ 1 台)

■ 蔵書・資料等

8 万冊以上の蔵書があります。オンライン目録 (OPAC) で図書や資料を検索できます。



② 地域共同テクノセンター



地域共同テクノセンターは、平成 12 年 4 月に本校と地元企業との連携窓口業務を集約的に行うための組織として設立されました。企業との共同事業や共同研究、起業化事業などを支援するため、地元自治体、経済団体と連携協定を締結して活動しています。令和 6 年 10 月には、企業との共同研究・地域連携活動を加速させるべく、オープンラボを開設しました。センター内には

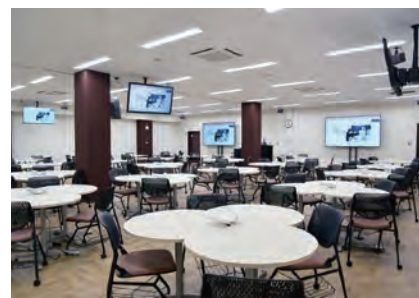
オープンラボ室、技術相談室があり、企業からの技術相談に、生産技術、電子情報技術、社会基盤技術などの分野に精通した教職員及び地域共同テクノセンターの特命教授が対応します。また奨学寄附金や共同研究、受託研究などへの案内も行っています。



③ 情報教育センター

情報教育センターは、情報化社会において活躍できる技術者を育てる目的のため、昭和 49 年 2 月に電子計算機センターとして設立されました。その後、平成 6 年 4 月に情報教育センターに改称され、現在に至っています。

学生の情報教育活動に利用されているほか学内の情報インフラを推進するための役割も担っており、校内ネットワークの管理運用を行っています。



④ 技術教育センター



技術教育センターは、ものづくり教育および研究活動の充実発展を図り、併せて地域社会に貢献することを目的として、平成 10 年に学内共同利用施設として設立されました。ものづくりの基本となる工作実習などに対応できる多様な工作機械を準備し、独創的で様々な場面に対応できる技術者を育てる教育に取り組んでいます。



⑤ 福利施設・学生相談室

1階には、学校食堂及び売店があります。2階には、保健室、学生相談室、課外活動共用室があり、学生の福利に利用されています。学生相談室では、学生生活を送る上で生じるさまざまな障害、トラブル、悩みの相談に、専門スタッフ（カウンセラー、スクールソーシャルワーカー、看護師、教員等）が対応し、充実した学生生活をトータルでサポートします。

⑥ 学生寮

遠方からの学生のために、敷地内に男子寮、女子寮、国際寮（日本人学生も滞在可能）を整備しています。

各棟には談話室（学習室）が、また各フロアには電子レンジやIH調理器を備えた補食室があり、別棟には食堂と浴室（女子寮は最上階）があります。



雄風寮（男子寮）



清風寮（女子寮）



桜風寮（国際寮）

● 国際交流センター

国際交流センターでは、アジア諸国やカナダなどの海外協定校との学術文化交流を推進し、本学のグローバル教育・研究の充実と発展に寄与することを目的として、学生の海外派遣、研修、受け入れなどを行っています。



● グローバルエンジニア育成センター

グローバルエンジニア育成センターは、本校学生が将来国際社会で活躍できるエンジニアになることを目標として設置されています。キャンパス内のグローバル化・学生の英語コミュニケーション能力向上を目指して、放課後英会話教室等の活動を行っています。



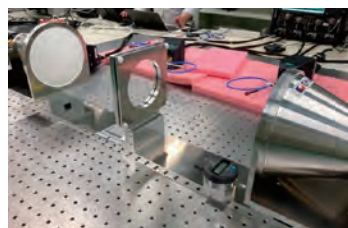
● ソーシャルイノベーション・サポートセンター

ソーシャルイノベーション・サポートセンターは、起業家マインド醸成や社会課題解決等に向けた学生の活動を支援する組織です。センターは活動支援だけでなく試作や評価ができるラボも備えています。



● 高速信号伝送評価センター

高速信号伝送評価センターは、Beyond 5G/6G 時代で求められる 100GHz までの信号伝送評価や電磁材料測定装置、機械的な構造や欠陥を測定するための CT-Scan やレーザー顕微鏡が設置されています。センター設備を広く利用していただける他、共同研究を通して地域産業を支援します。





Ⅰ 学生会・部活動・同好会 Ⅰ

学生会は、全学生が構成員となり、学校生活をより楽しく、充実したものにするために組織されています。学生総会など定例的な行事に加え、スポーツ大会や季節のイベントなど、学生が楽しめる企画も積極的に行っています。

Ⅰ 寮生会 Ⅰ

寮生会は、自発的な活動を通じて寮生同士の親睦を深め、学校の指導のもとで自主的な共同生活を目指す、学生の組織です。寮の運営は寮生会が主体となって行い、寮の環境や秩序の維持に努めています。雄風寮寮生会と清風寮寮生会が組織され、全ての寮生が構成員となっています。

Ⅰ 後援会 Ⅰ

長野高専後援会は、学生の保護者全員が会員となり、学生のスポーツ活動・文化活動・学校行事等の支援を行い、学生が充実した高専生活を送れるよう支援をしていくことを目的としています。右図のように、14の支部があります。

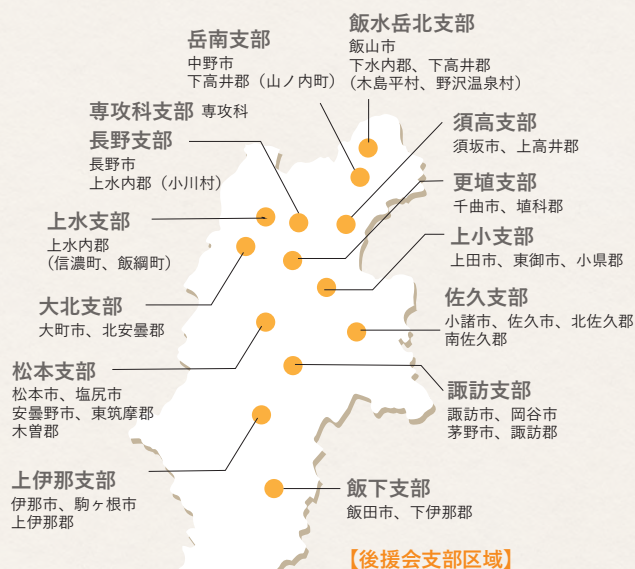
Ⅰ 同窓会 Ⅰ

長野高専同窓会は、会員相互の親睦と連絡をはかり母校の発展に寄与することを目的に設立されました。卒業生および在校生に対して同窓会総会の開催や、同窓会だよりの発行、工嶺祭への協力、学生の課外活動・卒業アルバム作成等に対する補助等の事業を実施しています。

Ⅰ 技術振興会 Ⅰ

長野高専技術振興会は、長野県内の企業・団体関係者により平成13年に設立されました。令和元年度に一般社団法人となり、現在は約400の会員を持つ団体に成長しています。

長野高専の教育・研究活動に協力するとともに、その成果を地域産業界との連携・交流に活かして相互の発展に努めています。さらに長野高専地域共同テクノセンターと連携して、長野県内外で産業技術の振興を図り、地域社会の発展に貢献するための事業を展開しています。令和8年度より、有料職業紹介事業の取り組みをスタートします。





長野駅より8 km、車で約20分
上信越自動車道須坂長野東ICから車で約20分

バス 長野駅善光寺口駅前広場⑥のりばで、長電バス「宇木・三才駅・市民病院経由柳原行き」、または「檀田・三才駅経由柳原行き」乗車(約30分)、「高専」で下車

電車 しなの鉄道北しなの線「三才駅」下車徒歩約15分



独立行政法人国立高等専門学校機構

長野工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagano College

所在地 〒381-8550 長野市大字徳間 716

総務課総務企画係 TEL026-295-7003 FAX026-295-4356

学生課教務係 TEL026-295-7017 FAX026-295-4950

ホームページ <https://www.nagano-nct.ac.jp/>

メールアドレス (総務企画係) shomu@nagano-nct.ac.jp

データ集

2026

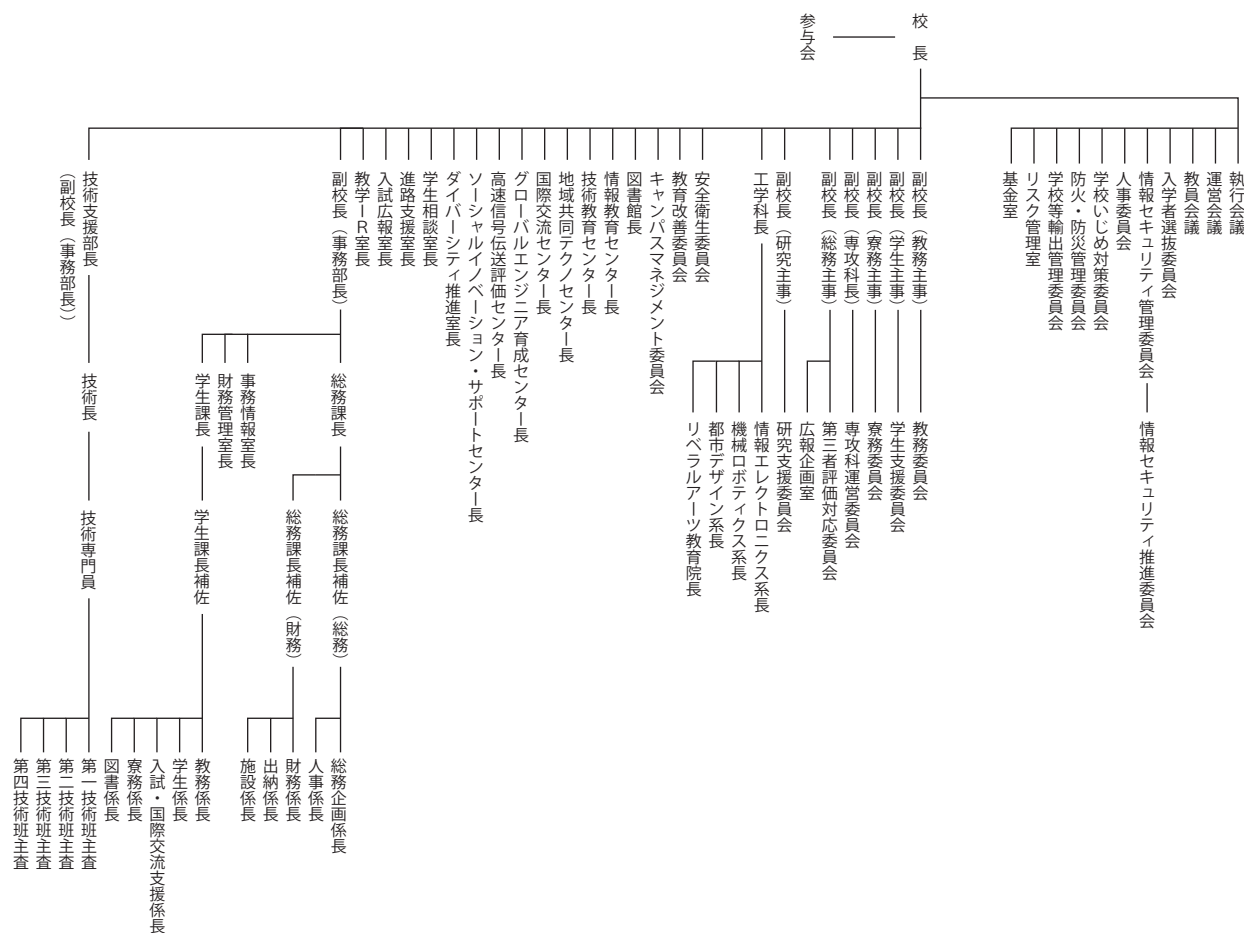
CONTENTS

沿革	2	男子寮(雄風寮)・女子寮(清風寮)・国際寮(桜風寮)	
組織図	2	入寮定員及び現員数	9
役職員	3	専攻科の状況	10
教職員数	3	卒業後の進路	10
専任教員一覧	3	財務状況	12
教育課程表		海外教育機関協定一覧	12
・工学科	5	協定等締結一覧	13
・専攻科	7	地域共同テクノセンター	13
学生の状況 本科	8	技術振興会	14
出身校 ほか	9		

治 革

昭和38年 3 月31日	長野工業高等専門学校設置
4 月 1 日	長野工業高等専門学校(機械工学科、電気工学科)開校
昭和42年 4 月 1 日	土木工学科設置
昭和49年 2 月20日	電子計算機センター設置
昭和53年 4 月 1 日	機械工学科に機械工学コースと電子機械工学コースを設置
平成元年 4 月 1 日	電子情報工学科設置
平成 4 年 4 月 1 日	機械工学科各コースを機械工学科と電子制御工学科に改組
平成 6 年 4 月 1 日	土木工学科を環境都市工学科に改組
平成10年 4 月 1 日	技術教育センター設置
平成12年 4 月 1 日	地域共同テクノセンター設置
平成15年 4 月 1 日	専攻科(生産環境システム専攻、電気情報システム専攻)設置
平成17年 4 月 1 日	電気工学科を電気電子工学科に改称
令和 4 年 4 月 1 日	機械工学科・電気電子工学科・電子制御工学科・電子情報工学科・環境都市工学科の5学科を工学科の1学科に改組

組織図



役職員

校長	早瀬 伸樹	副校長(総務主事)	西川 嘉雄
副校長(教務主事)	渡辺 誠一	副校長(研究主事)	田中 秀登
副校長(学生主事)	奥村 紀浩	副校長(事務部長)	元井 洋一
副校長(寮務主事)	酒井 美月	総務課長	福井 郁夫
副校長(専攻科長)	藤澤 義範	学生課長	中嶋 広隆

教職員数

※()内 女性内数 (令和8年5月1日現在)

所属　＼　区分		職　位							計	
		校長	教授	准教授	講師	助教	嘱託			職員
							教授	准教授		
校　　長		1								1
工 学 科	情報エレクトロニクス系		8	4 (1)	1	2	1	1		17 (1)
	機械ロボティクス系		7	7 (2)	1	1		1		17 (2)
	都市デザイン系		6 (1)	3		1 (1)				10 (2)
	リベラルアーツ教育院		10 (1)	8 (1)	1	4 (1)	2			25 (3)
事　務　部									33 (11)	33 (11)
技術支援部									14 (2)	14 (2)
合　　　計		1	31 (2)	22 (4)	3	8 (2)	3	2	47 (13)	117 (21)

専任教員一覧

情報エレクトロニクス系 (令和8年5月1日現在)

職 位	学 位	氏 名	専門分野	研究キーワード
教授	博士(工学)	柄澤 孝一	アンテナ工学／磁気工学	平面アンテナ／5G／QZSS／自動運転／パラメトリック磁気センサ
教授	博士(工学)	藤澤 義範	福祉工学／ネットワーク工学	聴覚・視覚障害／学習支援機器／サイバーセキュリティ／暗号
教授	博士(工学)	渡辺 誠一	計測工学／磁気工学	センサ／鉄道計測／磁気計測／スポーツ計測／e-learning
教授	博士(理学)	伊藤 祥一	福祉工学／理論物理学	障害者支援機器／点字／ウェアラブルデバイス
教授	博士(工学)	春日 貴志	環境電磁工学／電磁波伝搬	EMC ／ FDTD 法／プリント回路基板／水中内電波伝搬
教授	博士(工学)	芦田 和毅	パターン認識	文字認識／数式認識／文字抽出
教授	博士(工学)	秋山 正弘	半導体工学／集積回路工学	集積回路／イメージセンサ／アバランシェフォトダイオード／分光器／演算増幅器
教授	博士(工学)	百瀬 成空	電気電子材料／太陽電池工学	薄膜太陽電池／電子デバイス／化合物半導体／薄膜の作製と評価
准教授	博士(工学)	藤田 悠	符号理論／ソフトウェア工学	誤り訂正符号／ソフトウェアドキュメンテーション
准教授	博士(理工学)	力丸 彩奈	知覚情報処理	機械学習／深層学習／画像・動画解析
准教授	博士(工学)	富岡 雅弘	生体工学／環境電磁工学	ヒューマンインタフェース／モーションキャプチャ／手指巧緻動作／EMC／FDTD法／炭素材料
准教授	博士(工学)	姜 天水	炭素材料工学	カーボンナノチューブ／活性炭／構造・物性解析／分散液／蓄電デバイス
講師	修士 (情報科学)	藤澤 孝敏	ソフトウェア工学	ソフトウェアテスト／デバッグ／ソースコード解析
助教	博士(工学)	吉原 一成	ヒューマンエージェントインタラクション	エージェント／インタラクション／仮想空間
助教	博士(工学)	原 貴之	光工学／計算機システム	ホログラフィ／3次元画像工学／FPGA
嘱託教授	博士(工学)	楡井 雅巳	電気機器工学	電磁アクチュエータ／磁気センサ／電磁界解析有限要素法／多変量解析
嘱託 准教授	理学士	大矢 健一	音楽情報科学	楽音合成

機械ロボティクス系

職 位	学 位	氏 名	専門分野	研究キーワード
教授	博士(医学)	小野 伸幸	計測・制御技術	生体計測／産業用システム開発
教授	博士(工学)	堀口 勝三	材料システム評価学	機械材料・材料力学／破壊・変形／機械的特性／極低温／電磁場
教授	博士(工学)	田中 秀登	電動化／制御／アクチュエータ	圧電素子／アクチュエータ／センサ／デジタルツイン／予知保全
教授	博士(工学)	網谷 健児	材料工学／非平衡物質工学	アモルファス金属／金属ガラス／急冷凝固／軟磁性材料／耐食材料
教授	博士(工学)	岡田 学	機械要素／機械計測／精密加工	ねじ締結／送りねじ／ねじ加工／自動車／超音波振動

教授	博士(工学)	宮下 大輔	繊維機械／機械力学／ロボット工学	自動化／振動／繊維機械／騒音／工学教育
教授	博士(工学)	中山 英俊	磁気工学	磁気工学／マイクロ波デバイス／高周波磁気応用
准教授	修士(工学)	北山 光也	計算力学／材料力学	有限要素法／CAE／CAD／逆問題／ニューラルネットワーク
准教授	博士(工学)	山岸 郷志	材料力学／破壊力学／材料工学	高温材料／複合材料／木質材料／蓄熱システム
准教授	博士(工学)	花岡 大生	特殊加工	放電加工／補助電極法／絶縁性材料精密加工
准教授	博士(工学)	相馬 顕子	伝熱工学／流体力学	省エネルギー／脈動流／流体抵抗／強制対流熱伝達／流れの可視化
准教授	博士(工学)	召田 優子	衣服シミュレーション	仮想立体裁断／モーションキャプチャ／布モデル操作
准教授	博士(工学)	岡本 謙	5軸制御加工	CAD／CAM／切削加工／工作機械／異形工具
准教授	博士(工学)	山田 大将	プラズマ応用	低温大気圧プラズマ／プラズマ特性計測／表面処理
講師	博士(工学)	中村 尚誉	塑性加工学	板材成形／3Dプリンティング
助教	修士(工学)	渡邊 直人	数値流体力学	数値解析／核融合／圧縮性流体／高エネルギー密度プラズマ
嘱託准教授	工学修士	中島 隆行	制御工学	計測システム／CT計測

都市デザイン系

職位	学位	氏名	専門分野	研究キーワード
教授	博士(工学)	遠藤 典男	コンクリート工学／構造工学	コンクリート／ポラスコンクリート／補修・補強／構造解析
教授	博士(工学)	西川 嘉雄	建築音響／建築環境	室内音響／音声伝送／遮音材料／騒音振動制御／環境心理／温熱環境／省エネ・断熱評価
教授	博士(工学)	浅野 憲哉	衛生工学／上下水道／環境保全工学	バイオマス／嫌気性消化／食品加工排水処理
教授	博士(工学)	松下 英次	地盤工学／土質力学	地盤調査／土のせん断特性／土の圧密特性／液状化／ドローン
教授	博士(工学)	酒井 美月	水環境工学／河川工学	環境動態解析／有機汚染物質／河川環境／河川防災
教授	博士(工学)	轟 直希	交通計画／土木計画	中心市街地活性化／交通行動分析／公共交通／地域計画
准教授	博士(工学)	滝澤 秀人	建築史	日本建築史／歴史的建造物の保存・再生／建築行政
准教授	博士(工学)	奥山 雄介	橋梁工学／構造工学	鋼構造／補修・補強／FRP／維持管理
准教授	博士(工学)	大原 涼平	コンクリート工学／構造工学	コンクリート／物質移動解析／維持管理
助教	博士(工学)	ZIN THANDAR TUN	Hydrology	Hydrology/Hydrological Modelling/Disaster Risk Reduction

リベラルアーツ教育院

職位	学位	氏名	専門分野	研究キーワード
教授	博士(文学)	小池 博明	国文学(平安時代の和歌)／国語表現論	和歌／助詞／助動詞／構文／場面／意図
教授	博士(理学)	板屋 智之	コロイド化学／高分子化学	金属錯体液晶／高分子錯体／炭素材料／超分子
教授	博士(理学)	濱口 直樹	代数学／数学教育	環論／微分作用素／歪多項式環／数学教育
教授	修士(文学)	富永 和元	アメリカ文学・文化	アメリカ・ルネッサンス／ピューリタニズム／アメリカ超絶主義思想／自然／民主主義
教授	修士(教育学)	児玉 英樹	スポーツ心理学／スポーツ方法学	運動制御／運動学習／バスケットボール／シュートの投方向／古武術の応用
教授	博士(数理学)	林本 厚志	多変数関数論／CR幾何学	CR多様体／CR同値問題／鏡像原理／セグレ写像
教授	修士(教育学)	高桑 潤	応用言語学	文の理解と産出
教授	博士(理学)	奥村 紀浩	原子核物理／理科教育	原子核反応／天然放射線／放射線検出／科学おもちゃ
教授	博士(文学)	小宮山真美子	アメリカ文学・文化	19世紀アメリカ文学／文学理論／表象文化／記憶
教授	修士(教育学)	井浦 徹	体育科教育／野外教育	体育授業実践／ボール運動の教材／チームビルディング／キャンプ／アウトドアスポーツ
准教授	博士(理学)	平戸 良弘	位相幾何学	ホモトピー群／戸田の括弧／有理ホモトピー論
准教授	修士(英語教授法)	KENT KRISTOFER JAMES	Linguistics, Second Language Acquisition, Bilingual Education, Dual Language Instruction	Expression and Communication, Academic writing, English presentation, English four skills development, Vocabulary acquisition, English literature, Liberal Arts
准教授	博士(工学)	柳沼 晋	表面物理／ナノサイエンス	金属ナノ構造／ビスマス／アモルファス／プラズモニクス
准教授	博士(言語教育学)	赤瀬 正樹	人文学／言語学／外国語教育	コミュニケーション／第二言語習得／語彙習得／学習方略／情意要因／教材開発
准教授	博士(歴史学)	二星 潤	日本史／古代史／教育史	社会史／文化史／学校
准教授	博士(理学)	西信 洋和	位相幾何学／代数幾何学	ホモトピー論／有理ホモトピー論
准教授	博士(理学)	小原 大樹	代数学	環論／表現論／ホモロジー
准教授	Ph.D. (工学)	滝沢 善洋	炭素材料工学／材料工学	炭素材料／複合材料／逆浸透膜
講師	博士(文学)	川合 大輔	近現代日本思想史	近現代日本思想史／近現代社会思想史／日本哲学／日本倫理学／人文科学史／社会科学史／社会人
助教	博士(文学)	菊地 礼	日本語学／修辞学	比喩／直喩／コーパス／構文
助教	修士(教育学)	金田 華実	スポーツ社会学	地域スポーツ／プロスポーツ／陸上競技
助教	博士(理学)	越智 一成	物性物理学	冷却原子系／超流動
助教	博士(理学)	鈴木 英正	シンプレクティック幾何学	擬正則円盤／シュワルツ・クリストッフェル写像／勾配樹木
嘱託教授	博士(理学)	大西 浩次	天体物理学／物理学	重力レンズ／マイクロレンズ／太陽系外惑星探査／天文教育／科学教育
嘱託教授	博士(文学)	久保田和男	東洋史学	宋遼金史／比較都城史／中国のユダヤ人

教育課程表

工学科

一般科目

		令和8年度 1 年生						
区分	授業科目	単位数	学年別配当					
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
必修	基礎国語Ⅰ A	2	2					
	基礎国語Ⅰ B	2	2					
	基礎国語Ⅱ	2		2				
	応用国語	1			1			
	○ 実践国語	2				2		
	地理総合	2	2					
	歴史総合	2		2				
	公共	1			1			
	○ 倫理学	2				2		
	基礎数学A	2	2					
	基礎数学B	4	4					
	微分積分Ⅰ	4		4				
	線形代数Ⅰ	2		2				
	線形代数Ⅱ	1			1			
	微分積分Ⅱ A	2			2			
	微分積分Ⅱ B	1			1			
	確率統計Ⅰ	1			1			
	ベーシックサイエンスラボ	1	1					
	化学Ⅰ	2	2					
	化学Ⅱ	2		2				
	物理Ⅰ	1	1					
	物理Ⅱ	2		2				
	物理Ⅲ	1			1			
	○ 地球科学	2					2	
	必修	グローバルエンジニア基礎演習Ⅰ	1	1				
		グローバルエンジニア基礎演習Ⅱ	2		2			
		総合英語Ⅰ	4	4				
		コミュニケーション・グラマーⅠ	1		1			
		総合英語Ⅱ	4		4			
		コミュニケーション・グラマーⅡ	2			2		
		総合英語Ⅲ	2			2		
		○ Expressing Opinions	2				2	
		保健体育Ⅰ	2	2				
		ウェルネス・アウトドア	1	1				
保健体育Ⅱ		2		2				
保健体育Ⅲ		2			2			
スポーツⅠ		1				1		
スポーツⅡ		1					1	
ZUKUDASEゼミ		1	1					
芸術		1	1					
日本語		2			2			
日本事情		2			2			
○ 日本語コミュニケーション・スキル	2				2			
修得単位数小計		73	26	23	14	7	3	
必修選択	○ 長野・信濃と文学(長野学)	2					2	
	○ アジアの中の長野(長野学)	2					2	
	○ 象山学(長野学)	2					2	
	○ 長野の思想(長野学)	2					2	
	○ 信濃の美術(長野学)	2					2	
	アウトドア実習(長野学)	1					1	
	○ 東洋史	2					2	
	○ 社会哲学	2					2	
	○ 日本社会史	2					2	
	○ 法学	2					2	
	○ 国際経済学	2					2	
	ウインタースポーツ(長野学)	1					1	
	修得単位数小計		3以上				3以上	
選択	○ 数学特論	2				2		
	○ 中国語	2					2	
	○ ハングル	2					2	
	○ 実践英語	2				2		
	キャリアデザイン	1～8			1～8			

区分	授業科目	単位数	学年別配当				
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年
選択	特別学修(一般科目)	卒業認定単位とする単位数は別に定める					
	他高専・他大学の一般科目	※1					
修得すべき単位数合計		76以上	26	23	14	7	3
		3以上					

○を付した科目は学修単位科目を示す
注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。〔「学則第13条の2」より〕
※1)他高専・他大学の一般科目の履修については別に定める。

専門科目(全系共通)

令和8年度 1 年生								
区分		授業科目	単位数	学年別配当				
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年
必修	共通専門科目	ものづくり基礎工学	2	2				
		ものづくり基礎実験	2	2				
		エンジニアリングデザイン入門	1		1			
		○ ベクトル解析	2				2	
		応用物理Ⅰ	1			1		
		サイエンスラボ	1				1	
		○ 応用物理Ⅱ	2				2	
		エンジニアリングデザイン実践	4				4	
	卒業研究	8					8	
	修得単位数小計		23	4	1	1	9	8
	データサイエンス科目	情報リテラシー	1	1				
		情報処理入門	1	1				
		ネットワーク基礎	1			1		
		○ データサイエンス入門	2				2	
		修得単位数小計		5	2	0	1	2
選択	共通専門科目	実務訓練A	1				1	
		実務訓練B	2				2	
		工学特別演習	1					1
		○ フーリエ解析	2				2	
		○ 複素関数論	2					2
		○ 確率統計Ⅱ	2					2
		○ 英語プレゼンテーション基礎	2					2
		サーバ構築演習	1					1
		○ データサイエンス応用	2					2
		キャリア演習	1～8			1～8		
		海外研修	1～8			1～8		
		特別学修(専門科目)	卒業認定単位とする単位数は別に定める					
	他高専・他大学の専門科目	※1						
	修得単位数小計		3以上			3以上		
	副専攻科目	○ ロボット工学概論	2					2
○ 航空工学概論		2					2	
○ 数値計算法概論		2					2	
○ 環境生態学概論		2					2	
○ 環境都市工学概論		2					2	
○ 環境防災学概論		2					2	
○ 情報工学概論		2					2	
○ 自然エネルギー概論		2					2	
○ 電気工学概論		2					2	
○ デジタル回路概論		2					2	
修得単位数小計		6以上				6以上		
修得すべき単位数合計		37以上	6	1	2	11	8	
			9以上					

○を付した科目は学修単位科目を示す
注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。〔「学則第13条の2」より〕
※1)他高専・他大学の一般科目の履修については別に定める。

専門科目
(情報エレクトロニクス系)

令和8年度 1 年生										
区分		授業科目	単位数	学年別配当						
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
必修	情報エレクトロニクス系基礎科目	プログラミング基礎	1		1					
		電気回路Ⅰ	2		2					
		論理回路Ⅰ	1		1					
		論理回路Ⅱ	1			1				
		電磁気学Ⅰ	2			2				
		マイクロコンピュータ	2			2				
		情報エレクトロニクス実験Ⅰ	2		2					
		情報エレクトロニクス実験Ⅱ	4			4				
		情報エレクトロニクス実験Ⅲ	4				4			
	情報エレクトロニクス実験Ⅳ	2					2			
選択	修得単位数小計		21		6	9	4	2		
	電気コース専門科目	電気電子計測	2			2				
		電子物性工学	1			1				
		電気回路Ⅱ	2			2				
		○ 電気回路Ⅲ	2					2		
		○ 電磁気学Ⅱ	2					2		
		○ 電子回路	4					4		
		○ 電力工学	2					2		
		○ 電気機器	2					2		
		○ 半導体工学	2					2		
		○ 自動制御	2						2	
		○ 電気電子応用	2						2	
		電気電子製図	1					1		
		○ パワーエレクトロニクス	2					2		
		○ ワイヤレス伝送	2					2		
		○ 自然エネルギー	2						2	
		○ 電気電子材料	2						2	
		○ 高電圧工学	2						2	
		○ デジタル通信	2						2	
	○ 電気法規	2						2		
	修得単位数小計		23以上				23以上			
	選択	情報コース専門科目	アルゴリズムとデータ構造	2				2		
			インターネット理論	1				1		
メディア情報処理			1				1			
情報セキュリティ			1				1			
○ 計算機アーキテクチャ			2						2	
○ シミュレーション			2					2		
○ 情報数理			2					2		
○ オペレーティングシステム			2						2	
○ ソフトウェア工学			4						4	
オブジェクト指向			1				1			
計算モデル			1				1			
○ 組込みプログラミング			4					4		
○ ネットワークプログラミング			4					4		
○ コンパイラ			4					4		
○ 集積回路設計			2					2		
○ 情報理論			2					2		
○ 画像処理			2						2	
○ デジタル電子回路			2						2	
○ システム工学			2						2	
修得単位数小計			23以上				23以上			
修得すべき単位数合計			44以上		6	9	4	2		
					23以上					
修得すべき総単位数(一般科目・専門科目)			167以上	32	30	25	22	13		
				46以上						

○を付した科目は学修単位科目を示す
注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。(「学則第13条の2」より)

専門科目
(機械ロボティクス系)

		令和8年度 1 年生						
区分		授業科目	単位数	学年別配当				
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年
必修	機械ロボティクス系基礎科目	工作実習	4		4			
		機械工作学Ⅰ	1		1			
		機械設計製図Ⅰ	1		1			
		機構学	1			1		
		工業力学	2			2		
		ロボット製作実習	2			2		
		制御基礎実習	1			1		
		電気回路	1			1		
		計測工学	1			1		
		機械設計製図Ⅱ	1			1		
		機械設計製図Ⅲ	2				2	
		工学実験	4				4	
		材料工学	2			2		
	材料力学	2			2			
修得単位数小計			25		6	13	6	0
選択	機械ロボティクス系専門科目	○ 設計工学	2					2
		○ 熱力学Ⅰ	2					2
		○ 流体力学Ⅰ	2					2
		○ 制御工学Ⅰ	2					2
		○ 機械力学Ⅰ	2					2
		○ 流体力学Ⅱ	2					2
		○ 機械工作学Ⅱ	2					2
		○ メカトロニクス	2					2
		○ 電磁気学	2					2
		○ 電子工学	2					2
		○ 電子回路	2					2
		○ 制御工学Ⅱ	2					2
		○ 熱力学Ⅱ	2				2	
		○ ロボット工学Ⅰ	2					2
		○ 伝熱工学	2					2
		○ 生産システム工学	2					2
		○ 航空宇宙工学	2					2
		○ マイクロコンピュータ	2					2
		○ デジタル回路	2					2
		○ ロボット工学Ⅱ	2					2
○ 機械力学Ⅱ	2					2		
○ 機械工作学Ⅲ	2					2		
修得単位数小計			19以上				19以上	
修得すべき単位数合計			44以上		6	13	6	0
							19以上	
修得すべき総単位数(一般科目・専門科目)			167以上	32	30	29	24	11
							42以上	

○を付した科目は学修単位科目を示す
注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。(「学則第13条の2」より)

専門科目
(都市デザイン系)

令和8年度 1 年生								
区分		授業科目	単位数	学年別配当				
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年
必修	都市デザイン系基礎科目	測量学基礎	1	1				
		都市デザイン実験実習Ⅰ	2	2				
		地球・生命科学	1	1				
		構造力学Ⅰ	1	1				
		測量学応用	1	1				
		地理情報システム	1			1		
		コンクリート構造学Ⅰ	1		1			
		水理学Ⅰ	2		2			
		土質工学Ⅰ	2		2			
		材料学	2		2			
		都市デザイン実験実習Ⅱ	2		2			
		都市デザイン設計製図Ⅰ	1		1			
		都市デザイン実験実習Ⅲ	4			4		
		構造力学Ⅱ	2		2			
修得単位数小計			23	6	12	5		

区分	授業科目	単位数	学年別配当				
			1年	2年	3年	4年	5年
選択	水理学Ⅱ	2					2
	土質工学Ⅱ	2					2
	計画数理学	2				2	
	コンクリート構造学Ⅱ	1				1	
	○鋼構造学	2					2
	都市デザイン設計製図Ⅱ	2				2	
	建設環境衛生学Ⅰ	1				1	
	建設環境衛生学Ⅱ	1					1
	構造力学Ⅲ	1				1	
	○都市計画	2					2
	○交通工学	2					2
	○施工特論	2				2	
	都市デザイン実験実習Ⅳ	2					2
	建築設計製図Ⅰ	1			1		
	○建築史	2					2
	○建築計画	2					2

区分	授業科目	単位数	学年別配当				
			1年	2年	3年	4年	5年
選択	○環境生態学	2					2
	○環境アセスメント	2					2
	○環境水工学	2					2
	○環境防災学	2					2
	○都市デザイン設計製図Ⅲ	2					2
	○耐震工学	2					2
	○建築法規	2					2
	○建築環境	2					2
	○CAD	2					2
	建築設計製図Ⅱ	1					1
修得単位数小計		21以上				21以上	
修得すべき単位数合計		44以上		6	12	5	
修得すべき総単位数(一般科目・専門科目)		167以上	32	30	28	23	11
			44以上				

○を付した科目は学修単位科目を示す

注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。〔学則第13条の2〕より)

専攻科

〈生産環境システム専攻〉

令和8年度1年次生適用

区分	科目名	単位数	学年別配当		備考
			1年	2年	
専門共通科目	物性物理学	2	2		必修
	物質科学	2		2	必修
	機能デザイン	2		2	必修
	産業システム工学輪講	2		2	必修
	産業システム工学概論	2	2		必修
	数理科学Ⅰ	2	2		選択
	数理科学Ⅱ	2		2	選択
	統計物理学	2		2	選択
	量子物理学	2		2	選択
	計測制御工学	2	2		選択
	マイコン応用回路	2	2		選択
	応用論理回路設計	2		2	選択
	情報セキュリティ論	2		2	選択
	知識工学	2	2		選択
	信号処理論	2		2	選択
	マイコン応用	2		2	選択
	開設単位数合計	32	12	20	
専門展開科目	学外実習	12	12		必修
	実践工学演習	1	1		必修
	特別研究Ⅰ	3	3		必修
	特別研究Ⅱ	8		8	必修
	応用磁気工学	2	2		選択
	高周波回路工学	2	2		選択
	電力変換工学	2		2	選択
	エネルギー工学	2	2		選択
	材料強度学特論	2	2		選択
	応用設計工学	2	2		選択
	計算力学特論	2		2	選択
	流体力学	2	2		選択
	金属熱処理工学	2		2	選択
	構造材料力学	2	2		選択
	水環境工学	2	2		選択
	地盤工学特論	2	2		選択
	交通システム計画	2	2		選択
	土質工学特論	2	2		選択
	振動・騒音工学	2		2	選択
	環境保全工学	2		2	選択
	都市デザイン	2		2	選択
	加工プロセス特論	2		2	選択
	開設単位数合計	60	38	22	
専門科目開設単位数合計		92	50	42	

〈電気情報システム専攻〉

令和8年度1年次生適用

区分	科目名	単位数	学年別配当		備考
			1年	2年	
専門共通科目	物性物理学	2	2		必修
	物質科学	2		2	必修
	機能デザイン	2		2	必修
	産業システム工学輪講	2		2	必修
	産業システム工学概論	2	2		必修
	数理科学Ⅰ	2	2		選択
	数理科学Ⅱ	2		2	選択
	統計物理学	2		2	選択
	量子物理学	2		2	選択
	計測制御工学	2	2		選択
	マイコン応用回路	2	2		選択
	応用論理回路設計	2		2	選択
	情報セキュリティ論	2		2	選択
	知識工学	2	2		選択
	信号処理論	2		2	選択
	マイコン応用	2		2	選択
	開設単位数合計	32	12	20	
専門展開科目	学外実習	12	12		必修
	実践工学演習	1	1		必修
	特別研究Ⅰ	3	3		必修
	特別研究Ⅱ	8		8	必修
	応用磁気工学	2	2		選択
	高周波回路工学	2	2		選択
	電力変換工学	2		2	選択
	計測工学	2		2	選択
	マイクロエレクトロニクス	2		2	選択
	画像処理応用	2		2	選択
	ソフトウェア設計論	2		2	選択
	符号理論	2		2	選択
	開設単位数合計	40	20	20	
専門科目開設単位数合計		72	32	40	

〈各専攻共通〉

令和8年度1年次生適用

区分	科目名	単位数	学年別配当		備考
			1年	2年	
一般科目	英語特論Ⅰ	2	2		必修
	英語特論Ⅱ	2		2	必修
	倫理学特論	2	2		選択
	日本文学特論	2	2		選択
	日本史学特論	2	2		選択
	外国史概論	2	2		選択
	開設単位数合計	12	10	2	

学生 学 生 の 状 況 本 科

学生 の 定 員 及 び 現 員 (令和8年5月1日現在)

区分	入学 定員		現 員										計	
			1年		2年		3年		4年		5年			
			総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子	総数	内女子
工 学 科	200	総 数	205	37	208	49	205	46	206	44	190	38	1014	214
		内:編入生						1		1		2	0	
		内:外国人留学生					2	2	2	2	3	2	7	6
機 械 工 学 科	－	総 数						2	0	2	0	4	0	
		内:編入生									0	0		
		内:外国人留学生									0	0		
電 気 電 子 工 学 科	－	総 数								1	0	1	0	
		内:編入生									0	0		
		内:外国人留学生									0	0		
電 子 制 御 工 学 科	－	総 数										0	0	
		内:編入生										0	0	
		内:外国人留学生										0	0	
電 子 情 報 工 学 科	－	総 数								1	0	1	0	
		内:編入生										0	0	
		内:外国人留学生										0	0	
環 境 都 市 工 学 科	－	総 数								1	0	1	0	
		内:編入生										0	0	
		内:外国人留学生										0	0	
計	200	総 数	205	37	208	49	205	46	208	44	195	38	1021	214
		内:編入生	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0
		内:外国人留学生	0	0	0	0	2	2	2	2	3	2	7	6

入学 志 願 者 ・ 入 学 状 況

		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)
工 学 科	志願者数	295	239	236	227	233
	入学者数	206	203	204	202	204

外国人 留 学 生 の 3 年 次 編 入 学

	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)
機 械 工 学 科		1 マレーシア			
電 気 電 子 工 学 科		1 マレーシア			
電 子 制 御 工 学 科	1 タイ	2 タイ			
電 子 情 報 工 学 科		1 中国			
環 境 都 市 工 学 科	2 マレーシア1/カンボジア1	1 ラオス			
情 報 エ レ ク ト ロ ニ ッ ク ス 系 電 気 コ ー ス				2 ラオス1/タイ1	1 マレーシア
情 報 エ レ ク ト ロ ニ ッ ク ス 系 情 報 コ ー ス			2 カンボジア1/ベトナム1	1 ミャンマー	
機 械 ロ ボ テ ィ ッ ク ス 系 都 市 デ ザ イ ン 系			3 マレーシア2/タイ1	1 インドネシア	3 マレーシア1/タイ2
計	3	6	5	4	4

編 入 学 生 (4 年 次)

	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)
機 械 工 学 科	1	1	1	0	0
電 気 電 子 工 学 科	0	1	0	0	0
電 子 制 御 工 学 科	0	1	0	0	0
電 子 情 報 工 学 科	1	0	1	0	0
環 境 都 市 工 学 科	0	1	1	0	0
情 報 エ レ ク ト ロ ニ ッ ク ス 系 電 気 コ ー ス	0	0	0	1	1
情 報 エ レ ク ト ロ ニ ッ ク ス 系 情 報 コ ー ス	0	0	0	0	0
機 械 ロ ボ テ ィ ッ ク ス 系	0	0	0	0	0
都 市 デ ザ イ ン 系	0	0	0	0	0
計	2	4	3	1	1

出身校 ほか

■ 学生総数

総数	男	女
1021	807	214
	79.0%	21.0%

■ 出身中学校

県内	県外	その他 (編入・留学)
935	71	15
91.6%	7.0%	1.4%

■ 出身中学校(県内)

総数	北信	東信	中信	南信
935	498	152	201	84
	53.2%	16.3%	21.5%	9.0%

■ 内訳

区分		学生数	女子 (内数)
県内公立中学校	北信地区	450	(85)
	東信地区	147	(25)
	中信地区	175	(42)
	南信地区	84	(18)
県内国立中学校		70	(23)
県内私立中学校		9	(1)
県内合計		935	(194)
県外中学校	新潟県	7	(2)
	山梨県	8	(0)
	福島県	1	(0)
	岐阜県	1	(0)
	富山県	2	(0)
	群馬県	1	(0)
	栃木県	1	(0)
	茨城県	2	(0)
	東京都	6	(1)
	埼玉県	6	(2)
	千葉県	10	(3)
	神奈川県	5	(1)
	静岡県	2	(2)
	愛知県	5	(2)
	三重県	3	(0)
	京都府	4	(1)
	大阪府	4	(0)
	兵庫県	1	(0)
	山口県	1	(0)
	県外合計	70	(14)

区分		学生数	女子 (内数)
海外		1	(0)
海外合計		1	(0)
編入学生	県内高等学校	2	(0)
	県外高等学校	0	(0)
編入学生合計		2	(0)
留学生	マレーシア	4	(2)
	タイ	4	(3)
	ベトナム	1	(0)
	カンボジア	1	(0)
	ラオス	1	(0)
	ミャンマー	1	(1)
	インドネシア	1	(0)
留学生合計		13	(6)
総合計		1021	(214)

男子寮(雄風寮)・女子寮(清風寮)・国際寮(桜風寮) 入寮定員及び現員数

(令和8年4月1日現在)																										
	男子寮(雄 風 寮)							国際寮 (桜風寮)	男子計	女子寮(清 風 寮)		国際寮 (桜風寮)	女子計	合 計												
	1号館	2号館	3号館	4号館	5号館	7号館	8号館	6号館		7号館	9号館															
定員 (人)	94	76	40	78	88	30	34	440	50	20	34	104	544													
	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数	個室:複数													
1 年	72	22	48	28	40	0	78	0	88	0	30	0	34	0	104	0	494	50								
	48	25	0	0	0	0	0	0	73	23	0	0	0	23	96											
2 年	27	21	5	20	0	0	0	0	0	0	32	41	23	0	0	0	23	0	55	41						
	17	19	25	15	2	0	0	78	18	4	0	22	100													
3 年	17	0	18	1	25	0	15	0	2	0	0	0	0	0	22	0	99	1								
	14	12	4	13	25	0	6(2)	74(2)	5	7	3(2)	15(2)	89(4)													
4 年	14	8	4	4	0	13	0	25	0	0	0	6	0	70	4	5	0	7	0	3	0	15	0	85	4	
	6	4	3	6	25	7	9(2)	60(2)	0	5	13(2)	18(2)	78(4)													
5 年	6	0	4	0	3	0	6	0	25	0	7	0	9	0	60	0	0	0	5	0	13	0	18	0	78	0
	0	0	0	0	2	0	1	0	16	0	8	0	13	0	40	0	0	0	2	0	11	0	13	0	53	0
専攻科	0	0	0	0	0	0	4(2)	0	4(2)	0	0	0	1	1	5(2)											
	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5	0				
計 (短期留学除く)	85	60	34	35	68	19(2)	28(7)	329(9)	46	18	28(6)	92(6)	421(15)													
	64	21	35	25	34	0	35	0	68	0	19	0	28	0	283	46	46	0	18	0	28	0	92	0	375	46

()は外国人留学生(短期留学生を除く)で内数

専攻科の状況

■ 専攻科の定員及び現員

(令和8年5月1日現在)

専 攻	入学定員	現 員				計	
		1年		2年			
		総数	内:女子	総数	内:女子	総数	内:女子
生産環境システム専攻	12	13	3	17	3	30	6
電気情報システム専攻	8	11	1	9	2	20	3
計	20	24	4	26	5	50	9

■ 入学志願者・入学状況

専 攻	入学定員		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)
生産環境システム専攻	12	志願者数	27	20	17	30	23
		入学者数	13	15	14	17	13
電気情報システム専攻	8	志願者数	19	24	17	24	17
		入学者数	10	8	12	9	11
計	20	志願者数	46	44	34	54	40
		入学者数	23	23	26	26	24

■ 専攻科生の出身高専別

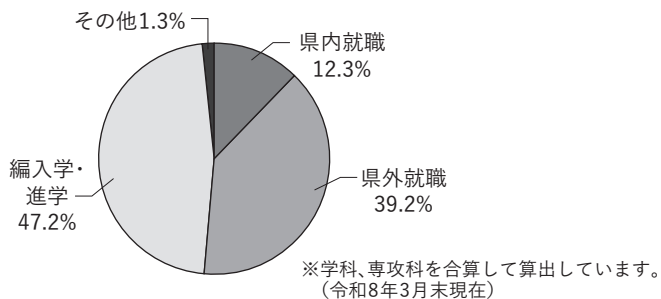
専 攻	1年				2年			
	本校	内:女子	他高専	内:女子	本校	内:女子	他高専	内:女子
生産環境システム専攻	13	3	0	0	17	3	0	0
電気情報システム専攻	11	1	0	0	9	2	0	0
計	24	4	0	0	26	5	0	0

■ 専攻科生の進路

専 攻	令和7年度		
	就職	進学	その他
生産環境システム専攻	14	1	0
電気情報システム専攻	7	6	0
計	21	7	0

卒業後の進路

■ 令和7年度(2025年度)の進路状況



■ 求人倍率

	本 科	専攻科
令和7年度 (2025年度)	27.1	144.3

■就職先(過去5年間で主なもの)

学 科 等	主な就職先(略称)
機 械 工 学 科	FICT/JALエンジニアリング/SUBARU/アマゾンジャパン合同会社/新光電気工業/セイコーエプソン/竹内製作所/タマディック/ディスコ/テルモ/東海旅客鉄道(JR東海)/長野オートメーション/日本貨物鉄道 関東支社/本田技研工業/前田製作所/ミネベアミツミ
電気電子工学科	NHKテクノロジーズ/TOTOKU/アルティメイトテクノロジーズ/エヌ・ティ・ティ エムイー/エプソンアヴァシス/キャノンメディカルシステムズ/シエルシステム/ダイキン工業/中部電気保安協会/中部電力/中部電力パワーグリッド/東海旅客鉄道(JR東海)/東京電力ホールディングス/長野オートメーション/日本オーチス・エレベーター/日本放送協会(NHK)/東日本旅客鉄道(JR東日本)/富士電機/マリモ電子工業/三菱電機ビルソリューションズ/国立印刷局
電子制御工学科	KOA/キャノンメディカルシステムズ/シナノケンシ/鈴木/セイコーエプソン/テスコム電機/富士通インターコネクトテクノロジーズ/ミネベアミツミ
電子情報工学科	アスクル/アルファシステムズ/ウナルステクノロジー/コベルコンソフトサービス/シエルシステム/タイムインターメディア/テクノプロ テクノプロ・エンジニアリング社/トヨタシステムズ/富士フィルムヘルスケアシステムズ/ミマキエンジニアリング/防衛省海上自衛隊
環境都市工学科	JR東日本コンサルタンツ/KRC/エヌ・ティ・ティ・インフラネット/大林組/鹿島クレス/鹿島建設/技建開発/北野建設/第一建設工業/中部電力/東海旅客鉄道(JR東海)/東京水道(旧 東京水道サービス)/中日本高速道路(NEXCO中日本)/長野県土地改良事業団体連合会/西日本旅客鉄道/東日本高速道路/東日本旅客鉄道(JR東日本)/三井住友建設/宮地エンジニアリング/守谷商会/長野県庁
専 攻 科	NTT東日本グループ会社/伊藤忠テクノソリューションズ/エプソンアヴァシス/山洋電気/セイコーエプソン/大陽日酸/ディスコ/電算/東京エレクトロン/日本無線/日置電機/日立ハイテク/ミネベアミツミ/長野県庁

■進学先(過去5年間で主なもの)

本科

大 学 名	人数	大 学 名	人数
長岡技術科学大学	46	金沢大学	14
豊橋技術科学大学	44	福井大学	10
北海道大学	3	岐阜大学	7
室蘭工業大学	3	名古屋大学	4
東北大学	6	名古屋工業大学	1
秋田大学	3	三重大学	3
山形大学	2	京都工芸繊維大学	6
群馬大学	5	大阪大学	2
埼玉大学	2	神戸大学	1
千葉大学	13	奈良女子大学	1
横浜国立大学	8	和歌山大学	2
山梨大学	9	島根大学	1
信州大学	51	岡山大学	2
新潟大学	12	広島大学	2
筑波大学	8	愛媛大学	1
お茶の水女子大学	1	高知大学	1
電気通信大学	5	九州大学	2
東京大学	1	九州工業大学	1
東京工業大学	1	熊本大学	3
東京農工大学	14	東京都立大学	1
東京海洋大学	2	北九州市立大学	1
富山大学	4	千葉工業大学	5

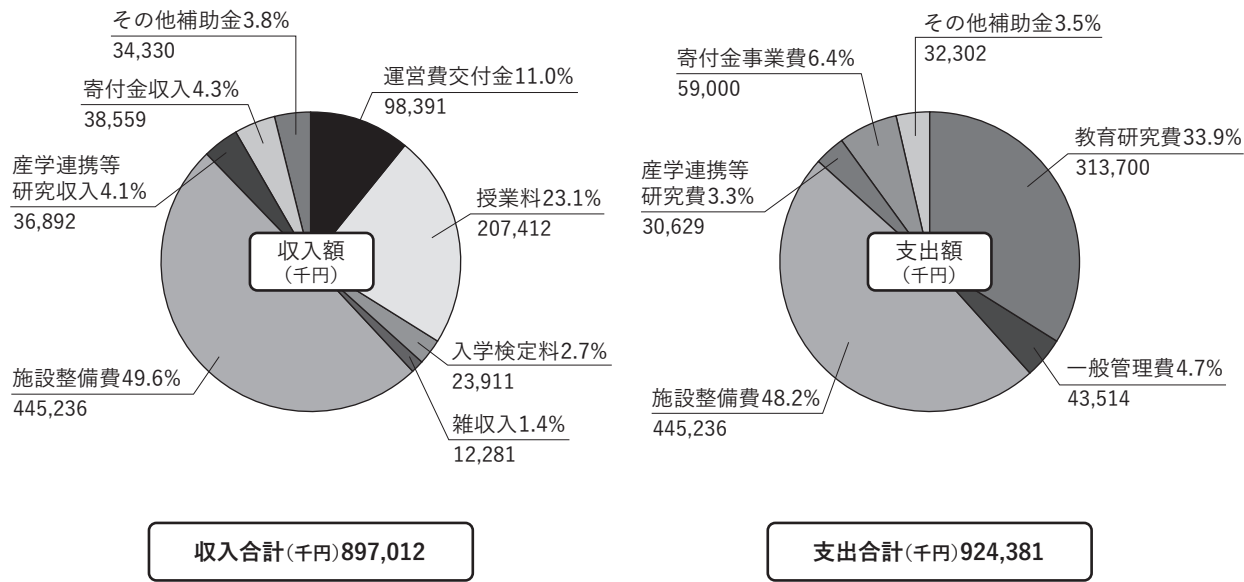
専攻科

大 学 名	人数
長岡技術科学大学 大学院	1
豊橋技術科学大学 大学院	7
東北大学 大学院	1
宇都宮大学 大学院	1
横浜国立大学 大学院	1
信州大学 大学院	6
筑波大学 大学院	2
東京大学 大学院	1
東京工業大学 大学院	3
鳥取大学 大学院	1
北陸先端科学技術大学院大学	1
奈良先端科学技術大学院大学	4
東京都立大学 大学院	1

大 学 名	人数
明星大学	1
日本大学	1
拓殖大学	1
東京理科大学	1
神奈川大学	2
東京都市大学	1
大阪芸術大学	1
京都芸術大学	1
東京国際工科専門職大学	1
放送大学	1
舞鶴高専 専攻科	1
北九州高専 専攻科	1
長野高専 専攻科	121
長野理容美容専門学校	1
東京調理製菓専門学校	1
首都医校	1
専門学校東京自動車大学校	1
専門学校長野自動車大学校	1
TAFE Queensland	1

財務状況

令和7年度(2025年度)収入・決算額



※収入額と支出額の差は、主に寄付金等の外部資金の受入額と支出額の差(翌年度への繰越額)によるもの

外部資金受入状況

名 称	令和7年度 (2025年度)	
	件数	金額(千円)
共 同 研 究	27	23,259
受 託 研 究	4	3,068
受 託 事 業・補 助 金 他	5	10,940
寄附金(長野高専基金を含む)	124	37,594
合 計	160	74,861

科学研究費補助金交付決定状況

研 究 種 目	令和7年度 (2025年度)	
	件数	金額(千円)
挑 戦 的 研 究 (萌 芽)	1(1)	390(390)
基 盤 研 究 (A)	0(0)	0(0)
基 盤 研 究 (B)	3(3)	1,885(1,885)
基 盤 研 究 (C)	11(7)	13,975(1,235)
若 手 研 究	3(0)	14,430(0)
国 際 共 同 研 究 強 化	1(1)	65(65)
奨 励 研 究	0(0)	0(0)
研 究 活 動 ス タ ー ト 支 援	0(0)	0(0)
学 術 図 書	0(0)	0(0)
合 計	19(12)	30,745(3,575)

()内は分担者(内数)

海外教育機関協定一覧

国	教育機関名	
台湾	台湾国立台北科技大学	National Taipei University of Technology
台湾	台湾国立総合聯合大学	National United University
タイ	泰日工業大学	Thai-Nichi Institute of Technology
タイ	タイテクニカルカレッジ(チョンブリ)	Science-Based Technology Vocational College(Chonburi)
タイ	タイテクニカルカレッジ(スラナリ)	Suranaree Technical College
タイ	プリンセスチュラポーンサイエンスハイスクール ピッサヌローク校	Princess Chulabhorn Science High School Phitsanulok
カナダ	ノーザンアルバータインスティテュートオブテクノロジー	Northern Alberta Institute of Technology
ベトナム	ダナン工科大学	The University of Da Nang, University of Technology
カナダ	サスカチュワン・ポリテクニク	Saskatchewan Polytechnic

地方自治体・金融機関との連携協定締結状況

(令和8年5月15日現在)

大学研究機関等		
協定機関	協定目的	締結年月日
<機構本部協定> (独)科学技術振興機構	機構本部協定	H20.8.26
公立大学法人長野県立大学	包括	R2.1.31
長野工業高等専門学校後援会	教育、研究活動等支援	R2.4.1
国立大学法人長岡技術科学大学	学術交流	R3.3.23
国立大学法人豊橋技術科学大学	包括	R6.1.23
信州大学工学部 繊維学部	包括	R6.10.8
信州大学	連携	R7.11.1
公立大学法人公立諏訪東京理科大学	連携	R7.11.1
情報セキュリティ大学院大学	入学者選抜	R7.12.1
信州大学農学部	連携	R8.5.9

行政機関等		
協定機関	協定目的	締結年月日
長野市	包括	H18.10.18
塩尻市	包括	H19.4.19
須坂市	包括	H19.5.29
飯田市	包括	H19.6.7
長野県	包括	H30.3.28
社会福祉法人長野県社会福祉協議会	連携	R4.4.1
長野県警察	連携	R7.11.1

金融機関等		
協定機関	協定目的	締結年月日
(株)八十二銀行	研究	H18.8.29
長野県信用金庫協会	研究	H19.5.11
(株)日本政策金融公庫 松本支店	研究	H20.2.4
(株)長野銀行	研究	H28.2.29

産業界等		
協定機関	協定目的	締結年月日
下諏訪商工会議所 (合意書)	技術支援	H17.5.17
(財)長野県中小企業振興センター	技術支援	H17.9.9
長野県中小企業家同友会	研究	H19.12.4
佐久商工会議所	包括	H21.3.17
上田商工会議所	包括	H23.4.6
長野オートメーション株式会社	包括	R1.12.4
株式会社 守谷商会	包括	R2.8.4
KDDI株式会社	包括	R3.3.8
(株)ミマキエンジニアリング	修学支援	R3.3.8
長野スポーツコミュニティクラブ東北	連携	R4.3.24
ゆたかのスポーツクラブ	連携	R4.3.24
ながの北部スポーツクラブ	連携	R4.3.24
一般社団法人長野高専技術振興会	包括	R4.4.3
一般社団法人長野県作業療法士会	連携	R5.11.27
株式会社電算	連携	R7.11.1
NTT東日本株式会社長野支店	連携	R7.11.1

地域共同テクノセンター

- 技術相談室
技術相談室には専任スタッフが常駐し、地域共同テクノセンター全般の運営や、各種技術相談に対応しています。室内には技術相談や共同研究の打ち合せに利用できるスペースの他、各種技術資料などが保管されており、利用者がいつでも気軽に利用できます。
- セミナー室、第二セミナー室
プレゼンテーションルームとして、各種セミナー、講習会、講演会、研究会などに利用できます。室内には視聴覚システムが整備され、様々なプレゼンテーションに対応できます。
収容人数 セミナー室:約80名、第二セミナー室:約30名
- 社会人向け人材育成(リカレント教育)事業
社会人の再教育や新人教育のため技術研究会、技術講習会、技術セミナーを実施しています。また、出前講座も行っています。
- 産学連携事業
 - 技術相談:企業など外部の方々からの技術開発・研究に関する相談にお答えしています。
 - 共同研究:企業などの研究者と高専教職員とが共通の課題について、共同で研究を行います。
 - 受託研究:企業などから委託を受けて、高専の教職員が研究・開発を行います。
 - 寄附金:学術研究や教育の充実などのために、企業や個人から寄附金を受け付けています。
- 寄附研究部門
株式会社ミマキエンジニアリングからのご寄附により、地域共同テクノセンター内に「制御システム開発研究部門」として平成21年度に設立され、平成23年度まで組込みソフトウェアの品質と生産性を高めるための開発と管理手法の研究に取り組みました。ここでは、ソフトウェア開発過程で作成する文書および文書化行為の品質を向上させることにより、開発現場における事例を用いて、組込みソフトウェアの品質と生産性を高めることができることを実証しました。
本部門は平成23年度で終了しましたが、平成23年9月から、長野高専は株式会社ミマキエンジニアリングと包括協定を締結し、多様な技術開発・研究に取り組んでいます。
- 起業の郷・企業書生派遣事業
国立高専機構長野高専の本科(4年次・5年次)ならびに専攻科学生が長期休暇、土曜日あるいは放課後の契約した時間帯に企業書生派遣機関(企業等)と連携(書生)し、日常的に報酬を得ながら企業現場に参加していく取り組みです。
- 長野高専オープンラボ
企業と高専が連携をより深め、地域産業の活性化と実践的な技術者育成をさらに加速させる目的で、令和6(2026)年より本格的稼働しています。地域企業が抱える技術課題を、長野高専の教員・学生とともに校内で解決する共同研究拠点です。令和6年度より本格稼働し、地元企業と連携した次世代人材育成に取り組んでいます。

■(一社)長野高専技術振興会 会員名簿

会員388:354社、17団体、17個人(敬称略)

(令和8年5月1日現在)

〈企業〉

【あ】

東 アート金属工業(株)
北 (株)アーマン高山工場
外 アイ・システム(株)
東 (株)アイカム
北 (株)Aizaki
南 (株)アイン
北 (株)青木製作所
北 (株)アグリトライ
南 上松電子(株)
北 (株)麻場
外 (株)アジア共同設計コンサルタント
北 アスザック(株)
北 アズビル太信(株)
北 (株)アスベック
南 (株)アドライズ
北 アビックヤマダ・プレシジョン(株)
東 (株)アルカディア
外 (株)アルゴス
南 (株)アルゴル
北 アルティメイトテクノロジー(株)
東 アルファーデザイン(株)
北 (株)アルプスツール
中 (株)アンドー
南 (株)飯田コンサルタント
北 飯山精器(株)
外 池上通信機(株)
南 石田建設(株)
東 (株)石原産業
南 イデアシステム(株)
南 インターフェイス(株)
外 (株)ヴィッツ
南 (株)上野精機長野
中 (株)エーアイテック
北 (株)エーシーエ設計
南 (株)エース
南 (株)エグロ
外 (株)エヌ・ティ・ティ エムイー
南 (株)エビデント長野
北 FICT(株)
中 (株)エフ・アンド・オーシステムズ
北 FCLコンポーネント(株)
東 エブソンアヴァシス(株)
東 エムケーカシヤマ(株)
北 エムケー精工(株)
中 王子マテリア(株) 松本工場
南 (株)オーク製作所 諏訪工場
外 (株)大阪防水建設社
東 OKIネクステック(株)
北 (株)奥山工機
外 小倉クラッチ(株)
北 オリオンオートクラフト(株)
北 オリオン機械(株)
北 オリオンシステム(株)
南 (株)オリジナルマインド
東 オルガン針(株)

【か】

北 カイシン工業(株)
外 海洋技術建設(株)
東 (株)カウベルエンジニアリング
東 (株)カクイチ製作所
北 (株)角藤
北 (株)鹿熊組
東 榎山工業(株)
北 カシヨ(株)
外 カネコ種苗(株)

東 カネテック(株)
北 (株)川瀬工務店
北 川中島建設(株)
北 環境都市設計(株)
外 (株)カンセツ
北 (株)キープ
外 (株)菊和
北 技建開発(株)
外 北川工業(株)
南 北沢建設(株)
外 北野建設(株)
南 (株)キッツ
東 木下建工(株)
外 (有)キュリオス
東 (株)キョウエイ
北 (株)協同測量社
南 (株)協和精工
外 極東興和(株)
北 (株)Goolight
北 (株)クエストコーポレーション
中 (株)クオン電子
外 (株)クレスコ
中 黒田精工(株) 長野工場
北 (株)K R C
北 (株)ケイケンシステム
外 (株)鴻池組 名古屋支店
南 K O A(株)
北 (有)コーエープラス
南 (株)コガネイ駒ヶ根事業所
北 (株)国土設計
南 ゴコー電工(株)
北 C O C O R O 社会保険労務士法人
北 (株)コシナ
南 (有)小平建設
中 (株)ゴトー
東 コトヒラ工業(株)
北 コトブキ通商(株)
南 (株)コパコン
東 (株)小林製作所
南 (株)小松精機工作所
東 (株)小宮山土木
東 小諸村田製作所
北 (株)コヤマ
東 コロナ技建(株)

【さ】

中 (株)サーキットデザイン
東 (株)サイキョー
中 (株)サイベックコーポレーション
外 (合)境港エネルギーパワー
外 サクマ製菓(株)
北 (株)桜井製作所
北 サクラ精機(株)
東 三映電子工業(株)
南 山京インテック株式会社
南 サン工業(株)
北 (株)サンタキザワ
外 サントリーホールディングス(株)
北 (株)三友ファシリティーズデザイン
東 山洋電気(株) 上田事業所
東 山洋電気テクノサービス(株)
外 シーマ電子(株)
東 (有)ジェイウィンド
北 ジェイエスピー(株)
北 ジェイテック(株)
北 JRCエンジニアリング(株) 長野事業所
東 (株)ジェー.ピー.イー.
中 (株)シエルシステム
南 (株)塩澤製作所

南 シキボウ(株)複合材料部長野事業所
北 (株)システックス
北 (株)システムアプリケーション
北 (株)システムプラン
東 (株)システム・ワン
南 (株)シセイハンス
外 シチズン時計マニュファクチャリング(株)
外 シチズンファインデバイス(株)
東 シチズンマシナリー(株)
南 (株)ジッソク
東 (株)シナノ
東 シナノケンシ(株)
北 信濃毎日新聞(株)
南 (株)SIMMTECH GRAPHICS
外 (株)ジャパンコミュニケーション
北 (株)昭和設計事務所
北 (株)昭和ホールディング
北 (株)ショーション
外 ショーボンド建設(株)
北 (株)シンエイ・ハイテック
北 新光電気工業(株)
中 信州吉野電機(株)
北 伸商機工(株)
北 新日本設計(株)
南 伸和コントロールズ(株)
東 (株)ズー
北 須坂帝通(株)
北 (株)鈴木
南 鈴木プレス工業(株)
東 スピードファム長野(株)
南 (株)諏訪三社電機
中 セイコーエプソン(株)
北 総合地質コンサルタント(株)
東 双信電機(株)
東 ソダック機械設計事務所
外 ソフトバンク(株)
中 (株)ソルティスター

【た】

北 第一建設工業(株)
外 大日本土木(株)
外 太陽日酸(株)
東 (株)タイヨーエンジニア
北 高木建設(株)
北 (株)タカギセイコー
中 高島アイディーエス(株)
北 (株)高見澤
東 (株)高見沢サイバネティックス
北 (株)竹内製作所 (坂城町)
北 (株)竹内製作所 (長野市)
北 (株)竹中製作所
東 (株)竹花組
北 (株)タケモト
東 (株)タジマ
北 (株)タダノユーティリティ
南 多摩川精機(株)
南 多摩川テクノクリエーション(株)
外 (株)タマディック
外 タワーパートナーズセミコンダクター(株)
北 (株)地域計画センター
北 (株)地域総合計画
北 知識工学(株)
中 (株)中央工研
北 中央電機工業(株)
北 中信建設(株)
東 土屋電機(株)
北 (株)都筑製作所
中 (株)つばくろ電機
北 ディーアイシージャパン(株)

中	TIP composite (株)
北	(株)d-ネクスト
南	TPR(株)
南	(株)ディスコ 長野事業所
北	テクノエクセル(株)
北	(株)DigitWorks
中	テスコム電機(株)
北	(有)寺島工務店
北	(株)電弘
北	(株)電算
中	(株)デンソーエアクル
外	(株)東京エネシス
外	東京水道(株)
東	東京精電(株)
外	東京都下水道サービス(株)
外	東新工業(株)
中	(株)東設土木コンサルタント
東	(株)T O T O K U
中	東洋計器(株)
外	トーテックアメニティ(株)
北	TOPPAN(株)
北	(株)土木管理総合試験所
【な】	
北	直富商事(株)
北	(有)中澤鋳造所
北	(株)中嶋製作所
南	(株)永田製作所
北	長野愛知電機(株)
北	(有)長野エーシーエス
東	長野オートメーション(株)
南	長野オリンパス(株)
中	(株)長野技研
東	長野クリエート(株)
東	長野計器(株)
北	(株)長野県協同電算
北	長野鍛工(株)
北	長野テクトロン(株)
北	長野電子工業(株)
北	中野土建(株)
北	長野都市ガス(株)
中	長野三菱電機機器販売(株)
南	ナカムラマジック(株)
北	(有)ナツバタ製作所
東	ナビオ(株)
中	(株)南安精工
北	(株)西澤電機計器製作所
北	仁科工業(株)
外	ニチレキ(株)
南	(株)ニチワ工業
北	NiKKiFron(株)
東	日軽松尾(株)
北	日建学院長野校(建築資料研究社)(株)
外	日新技研(株)
外	日精(株)
東	日精エー・エス・ビー機械(株)
外	日東電工(株)
外	日東紡績(株)
北	(株)ニッター
外	日本ゼオン(株)
北	(株)日本システム技研
北	日本綜合建設(株)
北	日本電子機器開発(株)
中	日本電熱(株)
	日本日酸ATI(株)
南	(株)日本ビスコ
外	日本ファブテック(株)
中	日本フェンオール(株) 長野工場
東	(株)ニュースト
外	(株)ネクスコ東日本エンジニアリング
中	ネクストリンクス(株)

南	野村ユニソン(株)
【は】	
中	(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ
東	(有)ハイツシステム
外	パシコン技術管理(株)
外	長谷川体育施設(株)
東	畑八開発(株)
北	(株)八光
外	パナソニック オートモーティブシステムズ
北	(株)羽生田鉄工所
南	林エンジニアリング(株)
外	ピーエス・コンストラクション(株)
北	(株)ヒーテック
東	日置電機(株)
外	(株)ピカソナチュラルズ
東	日立Astemo上田(株)
外	(株)ヒップ
北	響珈琲(株)
中	(株)ヒューテック
南	(株)平出精密
外	平河ヒューテック(株)
外	ヒロセホールディングス(株)
北	(株)広田製作所
外	(株)フィックスターズ
北	(株)フクザワコーポレーション
東	(株)フジ技研
北	不二越機械工業(株)
北	(株)藤縄電機製作所
北	藤森建設工業(株)
中	(有)ニ木工業
南	プレマテック(株)
中	(株)プロノハーツ
北	(株)北條組
北	(株)ホクエツ信越
北	(株)北信帆布
北	ホクト(株)
中	北陽建設(株)
中	本多通信工業(株)
【ま】	
北	(株)マースウインテック
東	マイクロコントロールシステムズ(株)
中	(株)マイクロジェット
北	(株)前田製作所
南	(株)マコメ研究所
北	松澤工業(株)
北	松代金属(株)
東	(株)マップエレクトロニクス
中	松本土建(株)
東	松山(株)
外	(株)豆蔵
東	マリモ電子工業(株)
東	丸子警報器(株)
北	マルコメ(株)
南	(株)マルヒ
北	丸文通商(株)
北	(株)みすずコーポレーション
東	(株)みすず総合コンサルタント
外	三井住友建設鉄構エンジニアリング(株)
外	三菱電機ビルソリューションズ(株)
東	ミネベアミツミ(株)
東	(株)ミマキエンジニアリング
東	ミマキ電子部品(株)
北	(株)みみずや
南	宮坂ゴム(株)
南	宮下製氷冷蔵(株)
外	武蔵エンジニアリング(株)
南	武藤工業(株)
中	(株)村瀬組
東	明興双葉(株)

外	メディア総研(株)
南	(株)MOLE'S ACT
北	(株)本久
北	(株)守谷商会
【や・ら・わ】	
北	矢嶋工業(株)
北	安長電機(株)
南	(株)ヤマウラ
北	(株)山岸製作所
北	(株)ヤマザキアクティブ
北	ヤマハロボティクス(株)
北	(株)Uホールディングス
東	(株)ユウワ
南	吉川建設(株)
東	吉田工業(株)
中	リネオソリューションズ(株)
外	レンゴー(株)
外	YKK AP(株)
南	(株)ワイド
北	若穂紙器(有)
東	(株)渡辺作意商店

〈団 体〉

イノベートS U Z A K A
国立長野高専同窓会
(一社)佐久産業支援センター
佐久商工会議所
(特非)3次元設計能力検定協会
獅子の会(長野高専2期OB会)
(特非)知恵と考働
千曲商工会議所
(財)長野経済研究所
長野県商工会連合会
長野県中小企業家同友会
長野商工会議所
(一社)nicollap
(一社)日本建設機械施工協会施工技術総合研究所
(一社)パブリックサービス
東信州高専会
(公財)南信州・飯田産業センター

〈個 人〉

荒井 清三
伊藤 治夫
今井 正武
小河原 敏男
高橋 正樹
堀内 征治
村岡 正一
山崎 茂樹
山本 行雄
横澤 由明
伊藤 正恵
坂口 正雄
久保田 仁
原 雅彦
宮澤 信
大塚 敏孝
宮下 孝洋



独立行政法人 国立高等専門学校機構

長野工業高等専門学校

〒381-8550 長野県長野市大字徳間716

TEL 026-295-7003

<https://www.nagano-nct.ac.jp/>